

CC-200 集電システム (T車用, 1両分)

トレーラー車用の集電システム

連接車・路面電車・機関車・貨車などを除くほとんどの鉄道コレクションに対応

800

【バックリスト】

加工を始める前に不足がないか確かめください。

・集電板	:	4個
・集電スプリング	:	4個
・導電性アルミテープ (約120mm)	:	1枚
・説明書 (本紙)	:	1枚

【必要な工具】

・センターポンチ (プッシュピンなどで可)	・精密ヤスリ (丸)
・ピンバイス (1.0mm, 2.5mm)	・カッターナイフ
・カッティングマット	・マスターナイフ
・直定規	・マスキングテープ
・穴あけパンチ (穴径6mmのもの, 2穴でも可)	

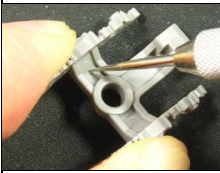
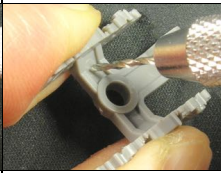
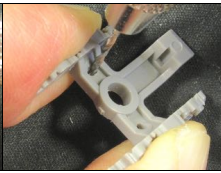
【お問い合わせ先】

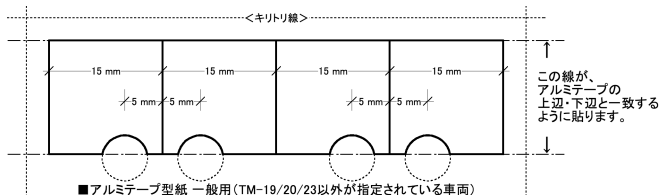
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15
phone: 0468-27-7261
e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp
店舗営業はしていません。


重要
1冊

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いに十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・車両は必ず直流 (DC) 12V以下で運転してください。交流 (AC) は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。

●取り付け手順

1-1 台車にポンチを打つ	1-2 下穴を開ける	1-3 穴を広げる
		
台車の横ばりの両端近く、屈曲部の折線 の中央にセンターポンチで印をつけます。	まず1.0mmのピンバイスで下穴を開けます。屈曲部に穴を開けるので、最初は ピンバイスを斜めに当て、刃先が喰いこんだら垂直に向きを変えます。	正しい位置に下穴が開いたら、2.5mm のピンバイスで穴を広げます。下穴と



<p>(1-3つづき)</p> 	<p>1-4 台車の穴あけ完成</p> 	<p>(参考)穴あき台車の場合の処置</p> 	<p>2-1 集電板をつける</p> 
<p>同様に、ピンバイス斜めに当て、刃先が喰いこんだら垂直に向きを変えます。</p>	<p>反対側も穴を開け、バリを取り除いて台車の穴あけは完成です。穴の外側と外側の距離は約11.5mmです。</p>	<p>横ばりにあらかじめ長方形の穴が開いている台車の場合、穴を2.5mmに広げる段階で内側に寄ってしまいます。丸ヤスリで外側に削り広げてください。</p>	<p>台車の下側から集電板を差し込みます。</p>
<p>2-2 車輪をはめる</p> 	<p>2-3 スプリングをつける</p> 	<p>3-1 アルミテープに型紙を貼る</p> 	<p>3-2 パンチで穴を開ける</p> 
<p>車輪を取り付けます。集電板は、車輪のピボット部に乗り、横ばりの穴から頭を出します。</p>	<p>台車を上向きにして集電スプリングを挿します。集電スプリングは抜けやすいので、紛失しないように注意します。</p>	<p>本紙の型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。(型紙記載の寸法にしたがって、けがいても結構です。)</p>	<p>穴あけパンチを使って、パンチの裏側から覗きながら、型紙の丸印に沿って穴を開けます。(写真は1穴パンチですが、2穴パンチでも作業できます。)</p>
<p>3-3 4つに切り分ける</p> 	<p>3-4 床板にアルミテープを貼る</p> 	<p>3-5 端部を処理する</p> 	<p>3-6 しっかりと貼る</p> 
<p>カッターで4つに切り分けます。アルミテープの準備は終わります。</p>	<p>床板の裏側にアルミテープ貼ります。センターピンの穴とパンチの穴を合わせ、位置を決めます。床下機器を取り外す必要はありません。</p>	<p>アルミテープを床板の側面に折り上げ、床板の側面上部に段が付いている部分に切り込みを入れ、床板内側に折り込みます。</p>	<p>残りのアルミテープも同様に貼り、楊枝や綿棒を使って、シワを伸ばすようにして、しっかりと貼ります。台車を取り付けて完成です。</p>

